

3年次学年スローガン

夢拓け！58回生の大舞台

秋の模試3連戦 → 模試結果返却 → 12月三者面談 → 共通テストプレテスト

10月末から、11月1週目にかけて大学別オープンと進研マーク模試の3連戦でした。夏に取り組んだ学習の成果は発揮できましたか。どれだけの時間を復習や解き直しの時間にかけることができたでしょうか。模試を受けたということは結果(判定)が返ってきます。今までの志望校調査、模試の結果をもとに12月三者面談を行います。

■三者面談では何を決めるの？

国公立大学前期後期の出願は2月3日(水)です。共通テスト(1月16日(土)、17日(日))終了後、実際に出願するまでに2週間しかありません。さらに、各予備校の共通テストの判定が返ってくるのは、早くても21日(木)くらいです。そこから、担任との面談を交えながら、出願校を決定します。後期も同時に出願します。共通テストの目標点数を具体的に掲げ、「○点取って△判定ならば□大学へ出願」など具体的な話になります。現状の成績や受験予定校(受験する可能性がある大学)、今後の課題等について話をします。

■受験生である58回生が考えておくこと

1. 共通テストの目標点数を決める。

合格ラインや進路情報誌、赤本などを参考にしながら、目標点数とその科目ごとの内訳を決めよう。

第1志望校

目標点数
点 / 900 点

	国語	英語 リーディング'	英語 リスニング'	数学Ⅰ・A	数学Ⅱ・B	物/生 生物基礎	化学 地学基礎	日/世/地	公民
目標得点	点	点	点	点	点	点	点	点	点

目標点数を決めることで、残りの日数に何をすべきか自ずと見えてくるはずです。

2. 自分にとっての優先順位1位を考える。

- 例1) 現役国公立合格 → 少しでも判定が良いところに出願するためには、地域は問わないのか。
- 例2) 資格所持(看護、医療系など) → 私立、専門学校はありうるのか。
- 例3) 免許所持(教員免許、薬剤師、医師など) → 浪人してでも受験するのか。
- 例4) 地域限定(長崎限定、関東方面) → 学部・学科は変えても良いのか。
- 例5) 2次科目優先 → 地域や学部・学科のこだわりはあるか。

志望校と出願校は違います。志望校はたくさんあっても出願校は1校です。すべての条件が合う大学があれば最高です。志望校の中にはすべての条件が合う大学があるはずですが、しかし、共通テストの結果によっては、いくつかの条件を外さなくてはいけないかもしれません。そうしたときに、これだけは外せないという条件は何ですか。三者面談の前に1度考えてみてください。

三者面談は12月7日(月)～11日(金)です。

保護者の皆様、お忙しいとは思いますが、よろしく願いいたします。